

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、廃棄物管理施設、MOX施設及び濃縮施設に係る今後の設工認等の申請予定に関する面談」

2. 日時：令和元年11月1日(金) 13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、猪俣上席安全審査官、藤田安全審査専門職

日本原燃(株)

小田 常務執行役員 再処理事業部 副事業部長 他10名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、今後の新規制基準対応での設工認等の申請予定について、提出資料に基づき説明を受けた。

(2) 原子力規制庁から主に以下の点を伝えた。

- 今後、設工認等の申請については、相当量の申請が見込まれることから、審査を効率的に進める必要がある。
- このため、全体の物量、優先順位、全体工程の中での制約となる事項等を整理し、効率的に進めるためにどうするかについて考えておく必要がある。
- また、上記は各事業の単位ではなく、全体として考えることも必要。
- さらに、設工認申請に当たっては、過去の事例を踏まえ、申請対象に抜け落ちがないよう整理しておくことも重要である。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

「再処理施設/廃棄物管理施設 新規制基準に係る今後の設工認申請方針」

「再処理施設/廃棄物管理施設 設工認等申請計画」

「MOX燃料加工施設 設工認申請計画」

「ウラン濃縮工場 設工認申請計画」